

fashion import

足もとで美しくなる輸入車カスタマイズライフ

af imp.

インプ的新車チェック

新型BMW M3/M4比較
MINIハッチ初の5ドア
ディーゼル搭載CROSSOVER
小排気量で楽しいメガータ

ール 足まわり エアロ

段えるべきは下半身 ボトムから極めるメイク術



日本全国最新レポート

全13イベント!!
秋・輸入車ミーティング三昧

GERMAN TUNER REPORT

大胆ボディワークの新星!! PRIOR DESIGN

2

2014 DECEMBER Y800
www.kotsu-times.jp/afimp/



Part 1
BMW M3 & M4
 スポーツモデル相似形の2台を徹底比較

インプ的新車チェック!!

々と日本に導入される欧州メーカーの新型車。
 イノベーションはもちろんのこと、スタイルアップの視線も絡めつつ、
 魅力的な切り口で魅力溢れるニューカマーたちをレポートします!

Part 2
VW Polo BlueGT
 環境×走りの両立を実現したクールハッチ



Part 3
MINI COOPER S 5 Door
 ミニ初となる5ドアで使い勝手はUP!



Part 4
MINI COOPER SD CROSSOVER
 地球とサイズに優しいディーゼルミニ



Part 5
Renault Megane GT LINE
 小排気量をルノースポールが際立たせる



ENERGY MOTOR SPORT Complete car [EVO 13]

www.
everyn.com

GARAGE EVE.RYN

SETAGAYA SHOWROOM
 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-11-4 TEL.03-3707-3800

OSAKA SHOWROOM
 〒580-0012 大阪府松原市立野2-291-1 TEL.0723-39-1760



今月のCOVER CAR

ENERGY MOTOR SPORT EVO i3

関東レーシング TEL:0720-30-1700(大阪) / TEL:03-3707-3000(東京) www.energy.ms.jp
 写真:松岡淳一(左) 文:松岡淳一(右)

アイデンティティの確立こそがすべて

好意的な目で見ればEVモビリティの新しいカタチなのだろう。しかしノーマルのi3はまるでハコブツのようだ。BMWに深く組み込まれている走りの遺伝子からは、ほど遠いそのスタイルを愛する者か、それとも否か。しばし悩んでしまうのだ。しかし目の前に現れたエナジーモータースポーツのコンプリート、EVO i3は、そんなツマクナイ悩みなど一瞥で打ち壊すほどにセンセーショナルでエモーショナルな車だった。

i3は本来、幅が狭く径の大きいタイヤを履く、もちろんころがり抵抗を抑えるためだ。その専用タイヤの存在が、多くのチューナーや我々スタイルアップブリークにとってはネックであった。しかしエナジーは、そんなことは何程も関係と、オーバーフェンダーを作り込んでみせた。

彼らの生み出す独創的なコンプリートカーは、いずれもフルメンバーでのボディワークが行われている。このEVO i3もその例に倣ってフルメンバーとしたが、過力は先にデビューした同ブランドのコンプリートカーに負けていない。それどころか独特のディメンションも手探り、この上ないほどに強烈な存在感を生み出しているのだ。

「ブランドの存在を知らしめるため、その一点に重きを置いてこのクルマを作った」というエナジーのコメント通り、9月末日に公開されるやいなや、世界中のBMW情報サイトが取り上げ、議論のマトになるという事態に発展した。

賛否両論はある。しかし誰も成しえていないものを創り上げ、そしてその効果が思い通りだったことを考えれば、EVO i3は大正解なのだ。

SPEC

フロントリヤースポイラー
 フロントオーバーフェンダー
 リアオーバーフェンダー
 リアリップスポイラー・カーボン
 エナジー・インディペンデント・タイプ3 for EVO i3 20インチ
 (※コンプリートカーのためパーツの価格設定はなし)



af imp.



サン

i3にギリギリに収められた、食けない強靱な存在。コーレンストップのリニアも発達したそうでも、ぜひ次回に!



M3コンバーチブル 松岡淳一さん

リアをベースに頼らず、しっかりと手を入れているのが好印象。バーマン、バリス、リーガーとブランドミックスのエアロまわりに、左右デザインもフィニッシュ違いのハイパーフォードを投入。インテリアに投入したホワイトパールも向かです。お松さん。



レーステック

操縦まで保護するフルバケットシートや、超軽量小型リチウムイオンバッテリー、スーパーQなどスポーツ走行向けアイテムがズラリ



YOKOHAMA

BMW乗りにも人気のアドバンスポーツV105やアドバンSをはじめ、スポーツ系アドバンレーシングホイールも充実のラインアップ



M6 濱本秀貴さん

辺りあるエナジーモータースポーツのコンプリートで登場。同ブランドのクルマが大好きなそうで、このM6も一目惚れとか。グリーンをアクセントにしていますが、裏さんお手製のスワロフスキー施工も効いています。千賀子さんと。



135i 堀江謙二さん

走るのがストレス解消というオーナー、クレターズのコンピュータとMパフォーマンスのマフラーでパワーアップした走りは劇的でしょうね。今度はMカーベ仕様のバンパーを入れたいということで、まだまだ進化が止まらなそうです。

ン

ントラッピングに注目の1台。なかなか個性的なのに、さらにリを起し込むという手の込みもまたバルトグのディフェン

もキャンバスでライブペインテドストレーターの松岡おんさん



BMW Japan

Mパフォーマンスのアイテムをズラリと並べたBMWジャパン。おのまわりには常に人がかりができていた



ペロP

豊富なラインアップを誇るLEDやHIDのBMWオーナーに人気。万が一に備える洗車パック

